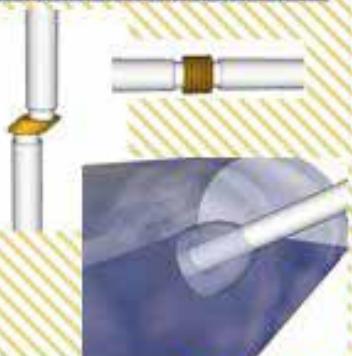


下水管の早期復旧対策

野々市の現状

- ・主要な下水管は現在野々市で起こりうる地震に十分対応できる設計に
焦点を下水管全体ではなく対策されてない部分だけに
- ・民家から伸びる排水管の対策は全く行っていないのが現状
破損した排水管は1日2~3軒分の修復が可能→修復軒数を増やす対策
主管と排水管の接合部が最も壊れやすい→耐震案で強化補強

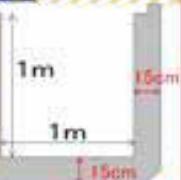
接合部の強化



(主管)

U字溝の構造

- ・鉄筋コンクリートを使用
- ・厚さ10~15cm



(民家)

U字溝の使用で

→土を掘り返す手間を省く

→破損場所の特定が容易

よって復旧の迅速さを増す

排水管の固定

- ・鉄のストッパー
- ・排水管に巻く
- ・U字溝に直接



企画工藝大賞

100×年度 工学部門

アーチ・ルーター：下水管の早期復旧対策
クラス番号：L3A

チーム番号：A-11-1

チーム名：

チーフリーダー：宮川徳士、吉田義之、

般下屋根、清江仁智、皆藤之

担当教員名：後藤正美